

災害は突然発生する!!

今からイメージして、
何が必要となるか考えよう

保存版

2014年(平成26年)
9月1日発行

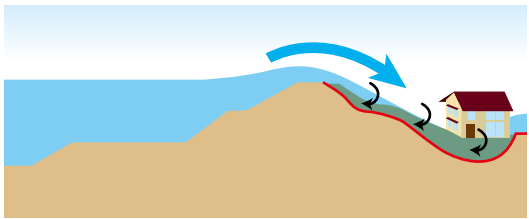
例えば、こんなとき…

1週間ほど雨が降り続いており、川の水位が上昇中。そこに台風が接近、1時間に50^{mm}の雨量を計測、今後も強い雨が降り続く予報。

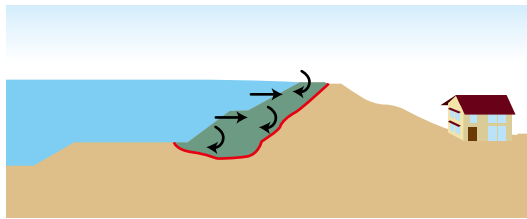
水害

想定される河川氾濫の種類

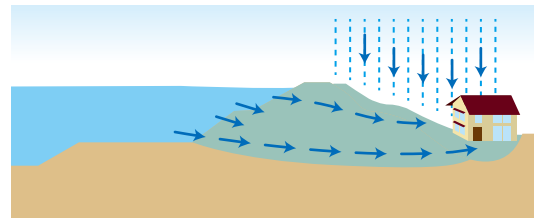
えっすい
越水(水が堤防を超えてくる)



せんくつ
洗掘(川の流が堤防を削る)



しんとう
浸透(水がしみ出す)



情報を集める、避難の目安は… [例えば、早川ではどのような情報が必要でしょうか]

早川の水位が上昇し、避難情報を発令する場合 [早川水位到達情報の基準水位(前島水位観測所)]

判断基準水位 (普段の水位約 0.6m)	避難情報の種類	避難情報の内容
3.0m (氾濫注意水位)	避難準備(要援護者避難)情報	高齢者など避難行動に時間がかかる人は、早めに避難場所への避難を始めましょう。一般の人は、家族との連絡、非常用持ち出し品の準備、避難行動の準備を始め、テレビやラジオなどの気象情報に十分注意しましょう。
3.7m (避難判断水位)	避難勧告	川の水の量が増え、災害が起こる可能性が高まっているので、一般の人でも早めに避難場所へ避難の準備を始めましょう。
4.3m (氾濫危険水位)	避難指示	川の水があふれたり、堤防が壊れたりするような洪水災害の危険が目前に迫っているため、必ずすぐに避難場所へ避難しましょう。

※早川では平成23年9月1日の台風12号のときに、水位が3.81^mまで上昇したことがあります。

対象町名	徳川町、出塚町、大館町、安養寺町、阿久津町、武蔵島町、前島町、二ツ小屋町、太子町、岩松町、阿久津町、堀口町、南ヶ丘町、前小屋町
------	---

緊急度

情報の入手先

- 水位情報 (国土交通省 川の防災情報 <http://www.river.go.jp> 情報携帯端末<i>iモード</i>など) <http://www.i.river.go.jp>)
- 群馬県水位雨量情報 (<http://www.uryou-gunma.jp/html/index.htm>)
- 河川の水位や雨量は、NHKの地上デジタル放送(リモコンのdボタン)でも確認できます。
- 防災行政無線(尾島・世良田地区)放送内容は、フリーダイヤル(0120-031-760)で確認できます。

土砂災害

土砂災害の種類

【崖崩れ】

崖崩れとは地中に染み込んだ雨水により、急な斜面が突然滑り落ちる現象です。また地震によって起こることもあります。



【土石流】

土石流とは、谷や山の斜面から崩れた土や石などが、大雨や長雨による水と一緒に、一気に流れ出てくる現象です。



【地滑り】

地滑りとは、粘土のような滑りやすい地層に雨水などが染み込み、その影響で地下水位が上昇し、地面が滑り出す現象です。



土砂災害の前兆現象

地面にひび割れができる。小石がパラパラ落ちてくる。斜面から水が吹き出す。



雨が降り続けているのに川の水位が下がる。



沢や井戸の水が濁る。川の水が急に濁り、流木が混ざり始める。



※長手町地区では昭和22年ごろに土石流や地滑りが起きており、平成15年ごろにはぐんまこどもの国の敷地内で土砂崩れがありました。

情報を集める、避難の目安は… 避難勧告等の発令判断基準

発令区分	判断基準
避難準備(要援護者避難)情報	<ul style="list-style-type: none"> ・土砂災害警戒情報が発表された場合 ・近隣で前兆現象(流水の異常な濁り、斜面からの湧水の増加)が発見された場合 ・群馬県土砂災害警戒情報システムにおいて、土砂災害危険度の表示が【ローズ色(レベル2)】になった場合
避難勧告	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣で前兆現象(渓流付近で斜面崩落、斜面のはらみ、擁壁・道路などにクラック発生)が発見された場合 ・土砂災害警戒情報が発表され、引き続き降雨が見込まれる場合 ・群馬県土砂災害警戒情報システムにおいて、土砂災害危険度の表示が【ピンク色(レベル3)】になった場合
避難指示	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣で土砂災害が発生した場合 ・近隣で土砂移動現象、前兆現象(地鳴り、山鳴り、流木の流出、斜面の亀裂など)が発見された場合 ・群馬県土砂災害警戒情報システムにおいて、土砂災害危険度の表示が【赤色(レベル4)】になった場合

緊急度

情報の入手先

- 土砂災害警戒情報: 群馬県土砂災害警戒情報システム(群馬県砂防課ホームページ <http://www.dosya-keikai-gunma.jp>)
- 気象庁: 土砂災害警戒情報(気象庁ホームページ <http://www.jma.go.jp/jp/dosha/>)

水害、土砂災害などの災害発生のおそれ、もしくは災害発生したとき
(まずは、身の安全確保)

避難する場合の流れ

自宅にとどまることが安全か確認！ (自宅にとどまることも避難)

ポイント

- 市役所から避難情報が発令されたら、速やかに避難行動を行いましょう。
- 水害が想定される地域では、すでに家の周りが浸水している状態で避難所に行くことが困難な場合、自宅の2階や集合住宅の上層階に避難しましょう。
- 土砂災害は突発的に発生します。雨量が20㎜以上、あるいは降り始めてから100㎜以上になると要注意ですので、避難情報が発令されたら、すぐに避難しましょう。

自宅が危険
避難

自宅が安全

基 基幹避難所
(行政センターなど)
災害時には速やかに開設される。

避難者
増加

指 指定避難所
(学校の体育館など)
基幹避難所の避難者が増加したときに開設される。

周囲が安全であれば自宅へ戻ることを検討する

自宅での避難のポイント

- 食料を備蓄するとき、普段使いの食料品や食べ慣れているレトルト食品を多めに買い置きしておくことも有効です(詳しくは農林水産省<http://www.maff.go.jp/>の「緊急時に備えた家庭用食料品備蓄ガイド」をご覧ください)。
- 水道、電気、ガスが途絶している場合は、避難所などでの炊き出しや仮設トイレなどを利用し、市からの情報なども得ましょう。
- ラジオ(エフエム太郎)やおたの安全・安心メールなどによる市からの情報を得ましょう。

災害時要援護者の避難方法

- 介護が必要な高齢者や障がいのある人の避難は、社会福祉協議会が進めている「住民支え合いネットワーク事業」で、きめ細かい避難誘導体制を整備しています。
- 各地区の区長や民生児童委員、自主防災組織の協力で地域の実情に合わせた避難行動を行います。
- 基幹避難所などでの生活が困難な要介護高齢者や障がいのある人を受け入れるため、福祉施設などを要援護者避難所として開設します。

避難所は、今のうちに下見しておきましょう。

基 基幹避難所

災害時に特に速やかに避難準備が開始される施設。主に行政センターなどが基幹避難所となっていて、備蓄食料などが常備されている。

基 太田行政センター
本町 20-1



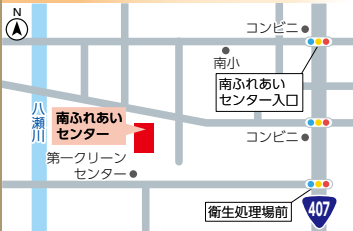
基 九合行政センター
飯塚町 591-1



基 沢野行政センター
高林西町 882-5



基 南ふれあいセンター
高林東町 1302



基 葦川行政センター
東長岡町 1853



基 鳥之郷行政センター
新野町 203



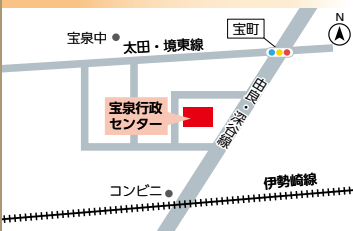
基 強戸行政センター
菅塩町 345



基 休泊行政センター
龍舞町 4053



基 宝泉行政センター
西野谷町 38-2



基 毛里田行政センター
矢田堀町 244-5



基 尾島行政センター
亀岡町 63-1



基 世良田行政センター
世良田町 1535-4



基 木崎行政センター
新田木崎町 1215-1



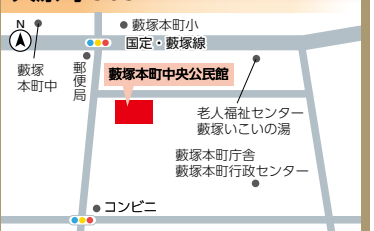
基 生品行政センター
新田村田町 1107-1



基 綿打行政センター
新田大根町 953-1



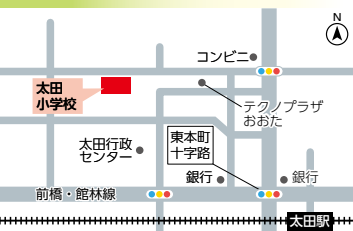
基 藪塚本町中央公民館
大原町 505



指 指定避難所

建物および避難敷地が確保されている避難所。基幹避難所が開設できない場合や避難者が多く基幹避難所では対応できない場合に開設される。

指 太田小学校
本町 31-1



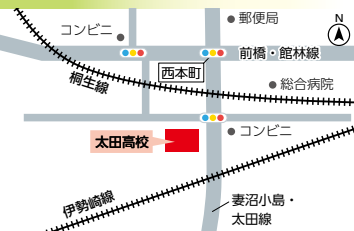
指 太田東小学校 東本町 53-30
太田公民館東別館 東本町 53-20



指 西中学校 八幡町 24-1
太田女子高校 八幡町 16-7



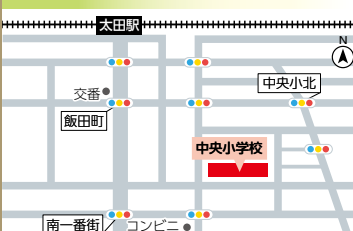
指 太田高校
西本町 12-2



指 九合小学校
飯塚町 1534



指 中央小学校
飯田町 1166



指 旭小学校 東矢島町 1249
旭中学校 東矢島町 1082



指 東中学校
飯塚町 80



指 武道館
内ヶ島町 384-2

指 沢野小学校 福沢町 226-1
指 沢野中央小学校 富沢町 73

指 南小学校
高林東町 1372

指 南中学校
高林北町 955-1

指 太田商業高校
細谷町 1510

指 葦川小学校
台之郷町 999

指 葦川西小学校
安良岡町 51

指 駒形小学校
植木野町 7

指 北中学校
熊野町 2-1

指 城東中学校
葦川町 1

指 太田東高校
台之郷町 448

指 鳥之郷小学校
鶴生田町 83-2

指 城西小学校 新野町127
指 城西中学校 新野町74

指 強戸ふれあいセンター
石橋町 856-1

指 強戸小学校 天良町858-2
指 強戸中学校 天良町72-3

指 休泊小学校 龍舞町3816-3
指 休泊中学校 龍舞町3867-2

指 太田工業高校
茂木町 380

指 宝泉小学校
由良町 1738-1

指 宝泉南小学校
中根町 261-1

指 宝泉東小学校
藤久良町 1

指 宝泉中学校
宝町 735

指 太田フレックス高校
下田島町 1243-1

指 毛里田小学校
只上町970-1

指 毛里田中学校
矢田堀町242-2

指 尾島第二体育館
岩松町 764-2

指 尾島小学校
亀岡町甲 61-2

指 尾島体育館 亀岡町 656-1
指 尾島中学校 亀岡町 584-1

指 尾島ボランティアセンター
尾島庁舎 粕川町520

指 大館区民会館
大館町 1492-4

指 世良田小学校
世良田町 3113-7

指 木崎小学校
新田木崎町 1121

指 木崎中学校
新田木崎町 301

指 生品小学校 新田村田町 1365
指 生品中学校 新田市野井町 121

指 新田文化会館・総合体育館 (エアリス)
新田金井町 607

指 新田武道館
新田上江田町 721-1

指 綿打小学校
新田上田中町 795-3

指 綿打中学校
新田上田中町 182-1

指 藪塚本町小学校 藪塚町 1741
指 藪塚本町中学校 大原町 695

指 藪塚本町社会体育館
大原町 383-70

指 藪塚本町南小学校
大原町 2201-1

水害

水害や土砂災害に備えるために、前もって防災マップなどで浸水想定区域や土砂災害危険箇所を確認しておきましょう。

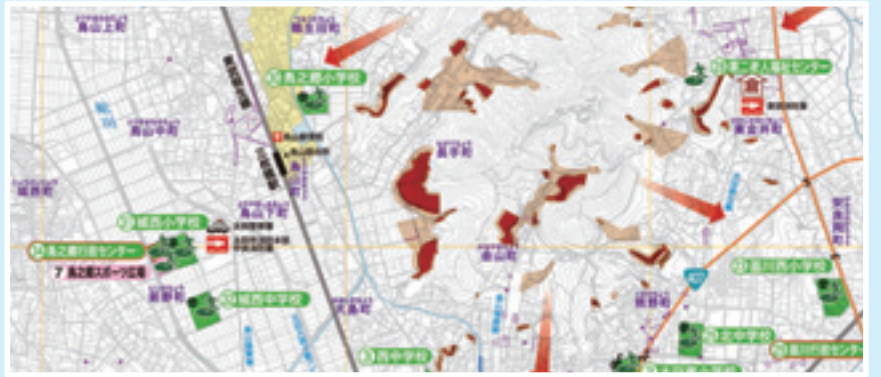
浸水想定区域

河川が氾濫した場合に浸水が想定される区域
(例えば地図の中の黄・緑・水色の部分です)



土砂災害危険箇所

大雨時に土砂災害が発生するおそれのある箇所
(例えば地図の中の茶・赤茶色の部分です)



浸水想定区域、土砂災害警戒区域や水防警報区域などの情報

●太田市

<http://www.city.ota.gunma.jp/>

※防災マップは市役所本庁舎1階の情報コーナーや各行政センターに置いてあります。

●マッピングぐんま防災情報

<http://mapping-gunma.pref.gunma.jp/pref-gunma/>

その他の災害



大雪への対処

雪害は雪解けとともに忘れてしまいます、今から備えておきましょう。

まず、テレビやラジオなどで気象情報を確認、予報が雨になるとしても降水量が多く見込まれるときは注意しましょう。2月14・15日の大雪のときは、雪が雨に変わり雪も解けると予報されましたが、実際は湿った雪が多く積もり、被害が出てしまいました(このときは大雪警報が出ていました。大雪警報は気象庁が「大雪により重大な災害が発生するおそれがあると予想したとき」に発表されます)。

●今のうちに備蓄品などの用意 災害時は品物が無くなることがあります

雪かき用のスコップなどの除雪用品、手袋や帽子などの防寒対策品、車のチェーン、水や食料などの災害時備蓄品。



※市では今年の大雪被害の経験を踏まえ、災害が予想される場合には、市ホームページや安全・安心メール、ツイッターなどに情報を配信します。

●除雪作業

早い段階で除雪しましょう。雪がたくさん積もってからは除雪することが非常に困難になります。家の周りの道路は近所の方と協力して除雪しましょう(市や県などの行政機関は国道や県道などの大きい道路の除雪に追われてしまいます)。

車の使用

緊急な場合以外は、なるべく外出は控えましょう。ノーマルタイヤでの運転はしないでください。大規模な交通事故が発生します。また、動けなくなり路上駐車されたまま放置されると除雪作業の妨げになります。車を運転される際は、必ず冬用タイヤやチェーンを装着し、細心の注意をして運転しましょう。

●除雪のポイント

雪が小降りになったときを見計らって小まめに行い、一人で無理をせずにできるだけ複数人で行いましょう。屋根からの落雪・転落に十分注意して安全な服装で行いましょう。また、道路に雪を投げると凍結する恐れがあるので、気を付けましょう。



火山灰への対処

群馬県内には浅間山・草津白根山などの活発な火山があり、大規模な噴火の際は火山灰が太田市にも降る可能性があります。

火山灰(降灰)に関して注意すること

- 灰が降った地域では、マスクと目を守るゴーグル(普通の眼鏡でも効果的)を使用する。もしマスクが無ければ、ぬらしたハンカチやタオルでも効果的。
※マスクなどは今のうちから用意しておきましょう。
- 外出するときはなるべく帽子をかぶる。
- できる限り、建物、パソコン、換気口、雨どい、排水溝に灰を入れないようにする。
- 灰にさらされるのを最低限にするために、なるべく室内で過ごす。呼吸器系の病気を持っている人は特に注意が必要。
- 外出はなるべく避ける。火山灰が浮遊しているときの運転は、人にとっても車にとっても危険で有害。
- 緊急以外の電話は控える。
- 外出先から戻ってきたら、うがい、手洗い、そして洗顔をする。
- もし灰が目に入ったら流水で軽く流す。決してこすらないように気を付ける。コンタクトレンズはつけないようにする。



提供: 独立行政法人防災科学技術研究所

●地震への対処は平成25年9月1日号の広報おおたに掲載しました。市ホームページにて公開しております。

市からの情報

1市ホームページ
<http://www.city.ota.gunma.jp/>



携帯用サイトのQRコード

3広報課ツイッター
アドレス https://twitter.com/OtaCity_PR
アカウント @OtaCity_PR

2おおた安全・安心メール 災害時に市から情報を配信します。



新規登録用QRコード

新規に登録する人は、左のQRコードまたはアドレス(bousai.ota-city@raidan.ktaiwork.jp)から空メールを送信してください。
※事前にotashi@mx.city.ota.gunma.jpからのメール受信を可能にしてください。

4エフエム太郎(76.7MHz)
5防災行政無線(尾島・世良田地区) ☎0120-031-760

災害時の情報の入手先

- 気象情報
気象庁ホームページ <http://www.jma.go.jp>
天気・気象情報サイト(日本気象協会) <http://tenki.jp>
- テレホンサービス
前橋地方気象台 ☎027-234-5053
災害案内テレホンサービス ☎0180-992-666
- 群馬県県土整備部防災情報サイトをご活用ください
<http://www.kendobousai-gunma.jp/>

問い合わせ ☎0276-47-1916 ☎0276-47-1888
危機管理室 ☎010370@mx.city.ota.gunma.jp

※さらに詳しい災害対応については、市ホームページに掲載している「太田市民のための危機管理行動マニュアル」をご覧ください。